



今月の話題：8月は旧来の家庭の先祖供養の行事に併せ、公的には広島、長崎の原爆投下被災者、戦没者慰霊の式典が続く鎮魂月間である。天才的数学者でジャグラーでもあるピーター・フランクルが幼少時より、ユダヤ人として苦しめられ、無神論者となった経験から日本の宗教観は世界一であると某紙に書いている。宗教によって行動、考え方、食事などは束縛されず、自分の都合で宗教をうまく使う。必要と感じた時しか神社やお寺にゆかない。基督教を信仰しなくても教会で結婚式を挙げ、基督教系の教育機関に通う。めったに「あなたの宗教は」と聞かない。日本こそは政教分離と信仰の自由が名実ともに守られている（一部省略）というのだが、まじめなのか、強烈な皮肉なのか。私には便宜的に語意まで変更するのと同じご都合主義としか思えないのだが。（伊藤誠三）

□ 本部便り：(金森捷三郎記)

・お盆の時期を事務所の夏休としましたが、特に不自由は無かったです。

・会議予定：9月3日（水）拡大理事会。

・平成27年度総会，2月23日に決定しました。

・年間行事、実務の実態を記録し始めました。

・初めて中間決算を6月末締め切りとして実施しました。僅かながら黒字基調です。詳細は後日報告

・事務所近隣の「竹とんぼ」の店仕舞いで、昼休みにはその代りの店を探しまわっています。

□ 建築部会（安部重孝記）

・8/25,26日、「モンゴル・サーツ建築技術シンポジウム」開催の為、パネリスト6名で8月22日出発した。現地では8/23,24日に現地ゲル等、当地の建築事情を視察する。サーツ誌次々号に報告の予定。

・東京都・サーツ共催「マンション耐震セミナー」9月6日（土）開催準備，参加申込者8月19日現在195名，昨年より出足が遅いようです。

○ 次回建築部会，9月17（水）17：30～19：30

□ 戸建住宅部会（阿部市郎記）

・8月の部会は7日に暑気払いも兼ねて開催、菊池清氏よりル・コルビジエのペサックの集合住宅の建築時と視察時の変貌を住民の受け入れ方も含めて興味あるお話を伺った。

・9月部会では片岡康子氏より，3年間に亘り支援を行っている釜石市・大槌町等の復興住宅の状況等を報告していただく予定。

・ホームビルダー実務向上WEBセミナー2014第1クールは8月8日よりリリースしている。内容はサーツホームページに掲載しているが、既に地方工務店よりCD購入，受講申込みが入っている。

○ 次回部会は9月4日（木）18：00～20：00

□ 集合住宅部会（小畑晴治記）

・中層住宅バリアフリー化の検討項目として、螺旋階段に階段昇降機を組み合わせる案を迫することになり、この案を螺旋階段メーカー横森製作所、階段昇降機メーカースギヤスと共同で東京都の「先進的防災技術実用化支援事業」に応募することとした。高齢者等の災害時の避難に対応するものです。

○ 次回部会予定：9月2日（火）

□ マンション管理組合支援事業部

○ 次回部会予定：9月2日（火）16：00～

□ 建築技術誌9月号サーツ欄に掲載記事

・向野元昭「LLBから長寿な街づくり」

・泉 清之「BIM普及促進のための調査、研究」の取組み

□ サーツホームページ：「マンション耐震セミナー」（9月7日、東京都と共催）とホームビルダー「実務向上WEBセミナー」の申込み案内をしています。ご興味のある方にご紹介ください。

□ 短信：

・日本構造家倶楽部より内田祥哉先生が受賞された松井源吾特別賞の授賞式が8/29東京デザインホールB2階ガレリアホールであり、式後、「共同設計作品である佐賀県立博物館をとおして」と題し、受賞の内田祥哉、高橋誠一の両氏と日本構造家倶楽部会長播繁氏による記念鼎談が行われた。なお、後日、先生の受賞の所感をサーツ誌にご寄稿いただく予定です。

・見学会のご案内：重要文化財「明治丸」復旧工事

日時：9月8日（火）13：00～15：00

場所：東京海洋大学越中島キャンパス

参加定員：10名 申込み先：丸山和郎氏まで

今回は文建協 賀古唯義氏のご紹介・解説による。